

令和 6 年 4 月 19 日

KIZASHI [関西おもしろ企業事例集]

Vol.26「“攻めの GX”スタートアップが拓く、成長型の脱炭素社会」編 公表

「KIZASHI vol.26」は、「“攻めの GX”スタートアップが拓く、成長型の脱炭素社会」をお届けします。

カーボンニュートラルの実現に向けては、CO₂等の温室効果ガスを排出抑制するだけではなく、それを企業成長の機会と捉えて事業展開する“攻めの GX”に取り組み、脱炭素と経済成長を両立することが重要であり、そのキープレーヤーとしてスタートアップへの期待が高まっています。

そこで今回、関西から果敢に GX 分野の課題解決に挑戦するスタートアップ等を8社紹介いたします。是非、ご覧下さい。

【公表事例(8 件)】

	企業名	所在地	概要
1	株式会社 SIRC	大阪府 大阪市	CO ₂ 排出量把握と削減検証が可能な、 取付け簡単 IoT 電力センサユニット
2	株式会社タンソーマン GX	大阪府 大阪市	費用面と作業面の負担を軽減した、 CO ₂ 排出量の見える化 SaaS
3	株式会社 E サーモジェンテック	京都府 京都市	低温排熱からエネルギーを取り出す、 フレキシブル熱電発電モジュール
4	スフェラーパワー株式会社	京都府 京都市	都市部での発電や非常用自立電源、 水素製造にも貢献する球状太陽電池
5	株式会社 E プラス	大阪府 高石市	排ガス等から回収した CO ₂ を、燃料化 や肥料・資材に再資源化する技術
6	株式会社 OOOYO	京都府 京都市	省スペース・省エネで CO ₂ 回収可能な、 高性能ガス分離膜技術
7	株式会社ベホマル	滋賀県 草津市	プラスチックに添加し、大気中から CO ₂ を吸収する、バイオマス CO ₂ 吸着材
8	株式会社ユニックス	滋賀県 愛荘町	大気中の CO ₂ を素早く吸着できる、ハ ニカム構造の CO ₂ 回収材

【概要】

- 今回の「KIZASHI vol.26」は、「“攻めの GX”スタートアップが拓く、成長型の脱炭素社会」をお届けします。
- カーボンニュートラルの実現に向けて、成長型の脱炭素社会への転換(GX)が求められています。そのため、中小企業においても、CO₂等の温室効果ガスの排出を抑制して事業の持続性を高める“守りの GX”だけではなく、そうした活動を企業成長の機会ととらえ脱炭素分野で新事業展開する“攻めの GX”が重要です。
- なかでも、機動力の高いスタートアップは、脱炭素関連技術シーズを早期に社会実装するポテンシャルを有することから、“攻めの GX”の牽引役として期待されています。
- そこで今回、省エネ・再エネ・CO₂分離回収の3分野において脱炭素技術を磨き、“攻めの GX”で研究開発や事業展開を行う関西のスタートアップ等を紹介します。
- 今後、本企業事例集の発行をきっかけに、成長型の脱炭素社会に向けて挑戦する GX スタートアップ及び中小企業の認知度向上と、新たな協業や共同研究の可能性の拡大に向けて取り組んでいきます。

【背景】

市場動向を踏まえた機動的な研究開発体制の構築や、リスクマネーの獲得可能性等の観点から、スタートアップは、「2050 年カーボンニュートラル」の実現に向けたイノベーションや技術シーズの迅速な社会実装の担い手として期待されています。

GX 分野の課題解決に挑戦するスタートアップの創出や成長を後押しするにあたっては、シーズの発掘や商用化段階での資金調達面・需要開拓面等の課題があることから、国では設備投資・金融支援や需要家との連携の強化等に取り組んでいます。

【添付資料】

KIZASHI Vol.26 [関西おもしろ企業事例集 - 企業訪問から見える新たな兆(きざし)-]
「“攻めの GX”スタートアップが拓く、成長型の脱炭素社会」 編

【SNS】

KIZASHI 公式 note でも記事を配信中です。是非ご覧下さい。

<https://smepprd-kansai-meti-gov.note.jp>

【参考】

「KIZASHI - 関西おもしろ企業事例集 企業訪問から見える新たな兆(きざし)-」

経済産業省近畿経済産業局は、近畿 2 府 5 県(福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県)における経済産業施策の総合的な窓口機関として年間 1,000 件以上、地域企業 の実態把握や施策立案のための企業訪問を行っています。

関西には進取の気風をもって、特色や強みを備えた彩り豊かな企業が多数立地しています。より良い未来に向けて挑戦を行う企業の皆様、そしてその変化の取組そのものを「兆し」と捉え、広く世の中にその兆しを届けるために「KIZASHI [関西おもしろ企業事例集 - 企業訪問から見える 新たな兆(きざし)]」として、作成、公表しています。

<https://www.kansai.meti.go.jp/1-9chushoresearch/jirei/jireitop.htm>



(本発表資料のお問い合わせ先)

近畿経済産業局 資源エネルギー環境部

カーボンニュートラル推進室長 織田

担当者: 藤田、清水

電話: 06-6966-6055

(KIZASHI に関するお問合せ先)

総務企画部 中小企業政策調査課長 近藤

担当者: 沼本

電話: 06-6966-6057

